

# 琉球大学学術リポジトリ

献呈の辞 ー垣花豊順教授退官記念号の刊行にあたってー

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学法文学部 公開日: 2009-12-21 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 玉城, 勲, Tamaki, Isao メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/14187">http://hdl.handle.net/20.500.12000/14187</a>

## 献呈の辞

—— 垣花豊順教授退官記念号の刊行にあたって ——

垣花豊順先生は、本年三月末日をもって本学を定年退官されました。

先生は、昭和四四年に那覇地方検察庁の検事をお辞めになって本学に赴任され、以後三〇年にわたって本学の発展のためにご尽力されてこられました。私達法学専攻課程教官一同は、先生の多年にわたる御活躍、御功績を讃え、敬意と感謝の気持ちの一端を表すため、ここに、「琉大法学」第六二号を先生の御退官の記念論文集として編集いたしました。

垣花先生は、研究の面では多数の論稿を発表されましたが、とりわけ復帰前の米軍統治下における沖縄の独特な刑事司法や犯罪現象に関する一連の論文は貴重な研究成果でありますし、博士号をお取りになった精神障害犯罪者の処遇に関する論文も刑事法学界に多大な寄与をするものであります。

教育の面では、正規の授業に熱心に取り組んでこられたほか、「研究会」という法曹や公務員を指す学生のサークルを作り育ててこられました。御自分の研究室の半分を「研究会」に使用させることに端的に表れていますように、教育に対する情熱は並々ならぬものでした。昨年、出版されました、「個人の尊厳と教育の理念」という御著書は、このような教育に対する情熱が先生に筆を取らせたものであります。

学内行政においては、三度にわたって評議員をお勤めになられたほか、各種の委員会の委員を歴任されました。とりわけ環境整備委員会の委員長としてキャンパスの緑化、美化にご尽力なさいました。学外におけるご活躍もめざましく、日本法律家協会沖縄分会理事、那覇保護観察所保護司、沖縄県精神医療審査会委員、沖縄県地方労働委員会公益委員、沖縄県弁護士会懲戒委員会委員などを歴任されました。

垣花先生は信念に基づいて行動するという方ではありますが、その反面、気さくで、また優しい方でもあります。先生を知る人の多くは先生の人間的な魅力に引かれていることでしょう。とりわけ、学生のために苦勞をいとわないという優しさは先生ならではのものだと思います。右にのべました『硯法会』のほか、学生達にいい思い出を残してあげようと卒業記念沖繩本島縦断駅伝を作り育ててこられたのも先生であります。その垣花先生が本学を定年退官され、寂しく思っているのは、われわれ教官もそうですが、なによりも学生達でしょう。

先生がこれからますます御健康で、いつそう充実した日々をお過ごしになられるよう祈念いたしますとともに、今後本専攻課程のために貴重な御助言をたまわりますようにお願い申し上げます。ここに、先生の長年の御勞苦をねぎらい、感謝をこめて、ささやかなものではございますが、謹んで本論文集を捧げます。

平成一一年六月

法学専攻課程主任 玉城 勲